



投資コスト少なく最先端技術を手軽に学ぶ eラーニング講座のご案内

- ✓ VRイノベーションアカデミー京都では、**経済産業省 第四次産業革命スキル習得講座(リスキル講座)**・**厚生労働省 専門実践教育訓練講座 W認定**の2講座、「AR/VR専門家育成プログラム」「AR/MR専門家育成プログラム」を順次eラーニング教材化しています
- ✓ 通学・リモート講座の**1/10以下の受講料**で、**時間の制約なく学ぶ**ことができ、さらに法人は**助成金の活用**も可能です

01

通学・リモート講座の
1/10以下の受講料!

例: Unity開発入門コース
33,000円は、通学リモート
講座の短期コース③Unity
基礎418,000円をeラーニ
ング教材化*したものです

02

**好きな時間に
学べる!**

いつでも受講可能ですが、助
成金活用時は労働時間中な
ど、厚労省の要件に沿った時
間に受講する必要があります
(裏面参照)

03

法人は**助成金活用**で
さらに安価に!

人材開発支援助成金を活用す
ると、経費助成最大75%等、
更にコストを最小限にするこ
とが可能です(裏面参照)
(一部対象外講座あり)

*当校のeラーニング講座は、ご契約期間中に動画教材をご自身のペースで進めていただく形式となり、講師への質疑応答、課題提出等はありません。厚労省の助成金が活用可能な訓練要件、仕様(一部講座除く・裏面参照)となっており、管理者の方が受講生の受講進捗管理を行える機能を有したLMSに対応しています。受講中の質疑応答をはじめとした同時双方向型の講座をご希望の方は、eラーニングではなく、当校の通学リモート講座をお勧めいたします。

お問い合わせ先 **株式会社クロスリアリティ**

〒616-8163 京都府京都市右京区太秦西蜂岡町9 東映京都撮影所内 VRIA京都

☎ 075-862-1806 ✉ xr@sus-g.co.jp

<https://academy.crossreality.co.jp/>

VRIA京都HP TOP

通学リモート
講座など、当
校の講座すべ
ての最新情報、
資料請求、ご
相談、お申込
はこちら



eラーニング講座

eラーニ
ング
講座の詳細、
資料請求、お
見積、お申込
はこちら
通学リモート
講座との対比
表あり



eラーニング講座・受講料一覧

No.	講座名	レッスンのゴール	前提講座	標準学習期間 / ご利用期間	受講料 (税込)	助成金活用時実質負担額例* (中小/大企業)
各講座(※以下以外に今後新講座が追加予定です。最新情報は当校HPをご参照ください)						
E001	XRのイントロダクション	各種XR(VR/AR/MR)の基礎知識を学びます。XR技術の歴史や、最新のデバイス動向や関連技術についても触れ、XR開発の全体像を把握します。	なし	1週間/ 最大 2ヵ月	3,300円	助成金対象外
E002	Blenderモデリング入門	Blenderの画面構成や基本操作を習得し、最終的には3Dの仕組みを理解して、シンプルなモデルを作成・編集できる状態を目標とします。	なし	1週間/ 最大 2ヵ月	3,300円	助成金対象外
E005	Unity入門1	Unityの基本的な使い方を学びます。特にUnity Editorで3Dシーンを構築するための基本操作を習得します。	なし	1ヵ月/ 最大 3ヵ月	13,200円	3,300円(中小) 5,300円(大)
E007	Unityプログラミング1	C#を使ったUnityプログラミングの基礎を学びます。Unityでのシーン操作に必要な基本的なC#の書き方を習得します。	E005	1ヵ月/ 最大 3ヵ月	13,200円	3,300円(中小) 5,300円(大)
E006	Unity入門2	Unity Editor上でのより高度な編集操作を学びます。アニメーションやライトの設定、ポストプロセッシング等、特にビジュアル面にかかわる設定の方法を習得します。	E005, E007	1ヵ月/ 最大 3ヵ月	13,200円	3,300円(中小) 5,300円(大)
E010	Unityモバイルアプリ開発入門(Android)	モバイルアプリ開発の基礎を学びます。Android端末向けの初歩的なアプリの作成方法を習得し、モバイル開発における基本的な機能(タッチ入力、オブジェクトへのインタラクション他)をそれぞれ作成します。	E005, E007, E006	3週間 / 最大 3ヵ月	9,900円	助成金対象外
E011	Unityモバイルアプリ開発入門(AR)	ARアプリ開発の基礎を学びます。Android端末向けの初歩的なARアプリの作成方法を習得し、マーカーベースARとマーカーレスARのアプリをそれぞれ作成します。	E005, E007, E006	1週間/ 最大 2ヵ月	3,300円	助成金対象外
バンドル講座(上記の複数講座のパッケージ)						
EB001	Unity開発入門コース	E005+E007+E006のバンドル割引講座(レッスンのゴールは上記各講座参照)	なし	3ヵ月/ 最大 6ヵ月	33,000円	8,300円(中小) 13,200円(大)
EB002	Unityモバイルアプリ開発入門(Android+AR)	E010+E011のバンドル講座(レッスンのゴールは上記各講座参照)	E005, E007, E006	1ヵ月/ 最大 3ヵ月	13,200円	3,300円(中小) 5,300円(大)
EB003	Unity開発入門+モバイルアプリ開発入門(Android+AR)コース	E005+E007+E006+E010+E011のバンドル割引講座(レッスンのゴールは上記各講座参照)	なし	6ヵ月/ 最大 9ヵ月	39,600円	9,900円(中小) 15,900円(大)
定額制						
ES001	定額制	現在提供中の上記全講座(レッスンのゴールは上記各講座参照)+今後新規追加予定の当校オリジナル講座	なし	1年	66,000円	26,400円(中小) 36,300円(大)

*助成金活用時実質負担額例: ES001「定額制」は人材開発支援助成金「人への投資促進コース」、それ以外の講座は「事業展開等リスクリテリング支援コース」活用時に、助成金が支給された場合の概算を受講料から引き、算出しています。

- ・ ボリュームディスカウントについて:受講人数に伴った割引制度がございます。100名のご契約で受講料の10%割引、200名で15%割引、と受講人数100名増ごとに+5%ずつ割引率が上がります。詳しくはお問い合わせください。
- ・ 定額制は年契約のみで、利用期間は契約期間中となります。

厚生労働省 人材開発支援助成金

- 人材開発支援助成金とは?事業主等が雇用する労働者に対して、職務に関連した専門的な知識及び技能を習得させるための職業訓練等を計画に沿って実施した場合等に、訓練経費や訓練期間中の賃金の一部等を助成する制度です。人材育成の目的やテーマに合わせ複数のコースが用意されています。(以下、eラーニング講座での活用におすすめのコースをご紹介します。それぞれ支給要件・上限額あり。)

◆ 人材育成支援コース

- ✓ 職務に関連した知識や技能を習得させるためのOFF-JTを10時間以上行った場合に助成する制度です。
- ✓ 経費助成率:45~85%(中小企業)/ 30~85%(大企業)

◆ 事業展開等リスクリテリング支援コース(令和8年度末迄の期間限定の助成金)

- ✓ 新規事業の立ち上げなどの事業展開に伴い、事業主が雇用する労働者に対して新たな分野で必要となる知識および技能を習得させるための訓練を計画に沿って実施した場合等に、訓練経費等を助成する制度です。
- ✓ 経費助成率:75%(中小企業)/ 60%(大企業)

◆ 人への投資促進コース>定額制訓練(令和8年度末迄の期間限定の助成金)

- ✓ サブスクリプション型の研修サービスを利用した場合に助成します。
- ✓ 経費助成率:60~75%(中小企業)/ 45~60%(大企業)

- 助成金は、職業訓練実施計画届等、必要書類を訓練開始日の1か月前までに管轄労働局へ提出し、かつ受講した講義の修了認定を受けるなど、支給要件をすべて満たした方に、受講後に支給されるしくみです。厚生労働省のHPやリーフレットをご確認の上、詳細は管轄労働局にお問い合わせください。